

大同工業大学

同窓会報

第七号

昭和62年 1月 1日



謹賀新年

あけましておめでとうございます

昭和62年 元旦

年頭に当たって

同窓会事務局長

66M 野村 重信



新年明けましておめでとうございます。あらたな目標を胸に新春をお迎えになったことと思います。

さて、本年は最初の同窓生を迎えて以来20年目にあたります。同窓会の成人式ともいえる大きな節目を向かえて、本同窓会会員は7,500名に達し、その活躍の場は中部圏を中心に全国各地にまで及ぶようになりました。このような状況のなかで、会員の皆様の連がりをつなぐため、現在本部では、総会の開催、会員名簿の発行、会報の発行、名簿のコンピューター化、各支部活動の支援など、同窓会役員が一丸となって日々奮闘しています。これらの活動のうち総会、会員名簿、会報は順調に処理がなされるようになってきました。現在の推進課題は、支部の設立と名簿のコンピューター化です。コンピューター化については、本学情報処理センターと共同開発したシステムが昨年末にはほぼ完成しました。皆様にご案内しました会報の住所は、新しく開発したシステムから出力された宛名ラベルを用いています。このシステムの導入によ

て会員のサービス、業務の合理化が飛躍的に進むものと期待されます。さて、もう一つの「各支部の設立について」、が去年から精力的に推進している重点課題です。現在、東京、大阪、静岡、豊田、香川の5支部が設立され、1年に一度は懇談しています。また、岐阜、三重、北陸の3支部が現在準備中であり、本年中には設立する予定になっています。全国各地で活躍しておられる会員の皆様方全員がもよりの支部に所属し、仕事のこと、同胞との語り、母校のたよりなど多くの実りある時を過ごすことができますれば、我々としてはこのうえない喜びであります。

日本の産業界は、ここ数年の間に大きな変化をとげました。F A、O A化によるコンピューター制御、新素材の開発、バイオテクノロジーの研究、生産技術開発など、多くの業界で各社が刺烈な競争を展開しています。これらの問題は、すべて技術に直接関係しており、今こそ技術者が大いに力を発揮できる時であると思います。このようなときに同窓生間のコミュニケーションを活発にして、先輩も後輩も同じ大学で学んだ同士として共に実りのある人生を歩むことは、大きな意義があります。母校では入試シーズンに入り、昨年よりさらに多くの受験生が見込まれています。多くの同窓の志が各々の職場でがんばってきた結果、以前にも増して母校の必要が認識されてきた証しであります。

今後とも益々活躍されますことをお祈りいたしますと共に、同窓会および母校の発展にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

キャンパスだより	10
サークルだより	11
不明者リスト	13
大同技術協会	16
事務局だより	17
編集後記	

年頭に当たって	
同窓会事務局長 66M 野村重信	
特集「同窓会の未来について」支部の目	1
支部活動報告	3
お元気ですか(会員だより)	5
大学だより	9

特集

「同窓会の未来について」

支部の目

普段着の同窓会

62M046

関東支部長 宮崎 定典

一般的に同窓会と云うと、肩肘を張り、見栄の張り合いがあり、あまり同窓会自体しっくりいかない所が多いと聞いています。当然ながらこのような会には誰も来なくなるのが現実です。

私共の同窓会はこのような形には絶対なりたくないのです。今回皆と話し合いをし、普段着で気軽に出席してもらえるように、もっと支部の方々に知ってもらおうと、手分けしてお知らせすることになりました。まず手始めに、今まで10月に行っていた会を、昭和62年より毎年6月最後の日曜日に決定致しました。10月は皆が急がしすぎて来たくても、なかなか来れない事情がありましたので、今回全員一致で変更致しました。それと同窓会の連絡をこれからは学籍年度別、各科、地区等の代表者を決めましたのでここで発表させていただきます。62M宮崎定典、63M鈴木昌治、64M小川和之、65M寺島一之、65M西郷義美、66M志水好夫、66E早川元、68M星屋鋭師、69M杉江大輝、71M永井勇、72E羽根雅之、74M芦田一美、75A富田稔、76E佐竹祥孝、77E鈴木秀孝、80E松永篤、埼玉代表65M大

野信三、74M芦田一美、茨城代表64M三宅洋、栃木代表67E佐道泰二、群馬代表65E奥村純一、〔敬称略〕、以上の方々には会員の連絡また他のことにおいてもご協力よろしくお願い申し上げます。

これからも長い年月、関東支部同窓会を、毎年6月最後の日曜日、場所も同じ浅草雷門 癸丸進にて続けて行っています。その日には仲間が大いに酒を酌み交わしています。まだ一度も見えてない方も必ず一度は寄って下さい。そこには実に美味しい心暖まるお酒が待っています。仲間と云うすばらしい肴もたくさんあります。普段着で寄って下さい。待っています。

豊田支部より

62M018

佐藤 洋

同窓会と言えば、出身校を同じくする者が数年に一度の割で顔を合わし、会話と飲食で過すといった形態が一般的であろうかと思われれます。同窓会員数の少ないうちはそれで、同窓会としての様式をなしていません。しかし、会員が増えた現在では会運営の方法を変えないと名ばかりの魅力のない会となる恐れがあります。当支部としても現在、暗中模索の段階であることは否めません。いずれにせよ会員間の連なりを深めることが最重要課題



昭和61年11月30日豊田市内にて

であろうと思われます。そのためには年一回の会では実現しにくいので、一企業内の会員同志、近隣会員間、同種職会員間等の活動しやすい単位会を設けてみてはと考えています。各単位会の活動は各単位会に任せ、形にとらわれず極力顔を合わす機会を多くし親交を深めればその集合体となる支部会の活性化が計られるでしょう。同窓会運営方針や企画等は各単位会より提起されることが好ましく、小さな固まりもって大となすといきたいものです。我が支部は数年前に支部会を開いた尽です。会報への寄稿を機に、昭和61年11月末に支部会を開催し、小さな集まりであろうと、出席し易い、出席しなくなる同窓会を目差して充分話し合うつもりです。

北陸支部結成順備中

北陸支部結成の第一声を上げたのは、大学より矢野君（機械科助手）が去る5月5日に当方（69M182南、69M224米沢）へ来てからであるが、その後、11月になるまで、両方共々、仲々に忙しくて11月初旬漸くはその順備を始めた。さて、その方法であるけれど、ともかく、支部結成の人数を集めようと言うことで往復葉書にその由をプリントし送ったのだが、今の処、返事は来ていないのでどれ位集まるか未定ではある。

今回、たまたま大学当局からの音頭で結成順備に取り掛ったのだが、今後、各地方単位

で「支部」を結成させるとするならば文書の作成、印刷等、事務的な諸問題の解決のためにもっと具体的、直接的な援助を大学当局にして欲しいと思うがいかがですか。

北陸の卒業生はそれほど多くなくても、当初から個人で、一から十まで手掛けるのは、仲々に面倒で少々難があるように思える。

また、支部を結成したとして、今の処定期的に集って、さて何を目的にして行くのか、相互のつながりを見つけなければ、只、同窓のよしみで一杯と言うだけでは遠路来る楽しみが薄いと云うものではないかと思うのは、いささか考え過ぎかと思うより、集って一杯から発展させて行く方が同窓の誼に厚みが増



して発展するものか、有無。兎に角集めて集まって一杯やって、それからのことにするか始めから難しい考えは持たぬが良いか。

私の場合、人が集ってワイワイやるのは、楽しくて好きなのだが、皆が皆そうとは言えぬので今の処、返事を待つより仕様がないのである。

(H・Y)

同窓会の未来について

68E 107

香川県支部 藤岡 幸伸

当支部の場合、まだ発足して（60年12月）

1年足らずで、活動も本格的でなく、その名称すら香川県出身の卒業生には完全にPRできていないのが現状である。

それは、確実に現住所を把握できている卒業生にはPRできているが、そうでない人等については現在調査中ではあるものの今一つはっきりしないところにある。

これについては、私の責任でもあるし、また、本部より送付された会員名簿の不完全さによるものでもある。

個人的な考え方であるが、本部より遠く離れてその事情がよくわからないからこんな考え方になるのかも知れないが……。

例えば私のことであるが、同窓会報には住所を明記しているのに、会員名簿の方では空白になっている。また、私の友人の西川裕司（68E）の件でも68Mとなって68Eの方では行方不明者となっていたり……。こんな現状を考えると今後卒業生が増加するに従って、ますます会員の把握が難しくなるはずであろう。もちろん本部において担当者の方が本来の仕事しながらその余暇を何とかして作りその事務にあてていることはよくわかっているつもりであるが……。

しかし、本部があり、各支部を意欲的に発足させようとするのであれば、もっと会員名簿を充実させる必要があると思われる。

なぜなら、私のように遠くで支部を発足させようとするならば、まず一番にこの会員名簿が唯一の資料となるのである。

だからこそ、この会員名簿が不完全であればあるほど、支部発足のためにはマイナス要因となるはずで、同窓会を今後ますます発展、充実させるためには会員名簿をさらに確実にする必要があると思われる。

私としては、多忙な上に大変難題ではあるが、会員名簿の充実という点で本部の担当者の方により一層の努力を要請するものである。

今後、同窓会(本部〔根〕、支部〔枝葉])が発展

するためには、根が確実にはってこそ枝葉がいきいきと伸びていくのではないかと思っているのである。

こんな書き方をすると、「同窓会の未来、は本部により決められその責任にのみ左右されるようであるが、そうではなく、会員名簿を充実させ同窓会を発展させるためには、会員相互の連絡、本部と支部、支部とその会員というように会員全体が本部、及び各支部と連絡をできるかぎり密にしていかなければならないと思う。

私も支部を発足させた目的は香川県（また四国全体）の出身の卒業生が大同工大の卒業生として助け合い、発展するため、そして卒業生と大同工大の結びつきを強くし、母校大同工大及び、同窓会をより一層発展させるために何か一助になればと考えたからである。

そのためであれば、私はその努力を惜しまない。

みんなで、とどまることなく頑張ろう！
大同工大の未来のために！ 同窓会の未来のために！
大同工大卒業生である我々の未来のために！
そして今キャンパスで勉強に励んでいる後輩達の未来のために！

大同工大バンバイ、同窓会バンザイ

支部活動報告

●関東支部

昭和61年10月26日(日)に第5回関東支部総会が開催されました。名古屋からは井塚先生、横井先生、野村同窓会事務局長の方々の出席を含め、総勢12名と例年になく少ない人数でしたが、お互い和気あいあいとしたムードの中で、あっという間に時間が過ぎてしまいました。10月下旬は仕事が忙しいためか、10数名の方々が仕事のため、出席できないとの返事が帰ってきました。そこで来年度は、月を



変えて、6月に開催する予定にしています。多数のご出席をお待ちしています。

●大阪支部

本年度の大阪支部総会は、2月に予定しています。大阪近郊に在住しておられる会員の方々は、ぜひご出席下さい。お待ちしております。

●香川県支部

61年11月30日、ホテル折鶴（高松市内）にて第2回香川県支部総会が開催されました。今回は出席者8名（うち本部より2名参加）と昨年よりは少人数でしたが、自己紹介、大学の近況などの話題を中心に楽しいひと時を過ごしました。将来は四国全域の支部に発展させたいとの意欲があり、本部にも色々と協力を戴きたいとの要請もありました。



次回は10月ごろに開催する予定です。事務局は下記の所にて運営致しております。

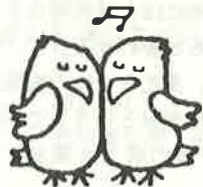
〒760 高松市 [redacted]
藤岡幸伸(68E) TEL <0878> [redacted]
(文責H・A)

●静岡支部

昭和61年11月9日(日)に第2回静岡支部総会を開催しました。名古屋より杉浦先生に出席していただき総勢14名で楽しい親睦の一日を過ごしました。

静岡県内に約380名ほどの卒業生が在住しておりますが、残念なことに昨年を下回る出席者となりました。多忙な毎日を過ごされているとは思いますが、『母校、大同工大生であったんだ』という誇りを持つとともに、大同工大生の輪を大きくしていこうではありませんか。

浜松市 [redacted] 原田光康
TEL <0534> [redacted]



お元気ですか

(会員だより)

「お元気ですか」は会員からのたよりを掲載する欄です。近況報告、友人への連絡事項、転勤、結婚、子供が誕生したなど、どんなことでも結構です。どしどしお寄せ下さい。

53M118 森 十九男

〒510 四日市市 [redacted]
☎0593 [redacted]
(株)小林機械製作所
〒510 四日市市八王子町2435
☎0593-21-2121 (61.5受)

81M105

清水 豊文

〒485 愛知県小牧市 [redacted]
サンクス(株)小木寮
大同工業大学を卒業
して一年と二ヶ月が瞬く間に過ぎて行きました。思えば、大学で学んだことはすぐには役立たないけれども、学問に触れる姿勢と、工学の基礎を修得することができ、実社会におけるこれらの素養は大変な武器となりました。現在は卒業研究の延長のような仕事(IE)をまかされており、今後の研鑽による発展が楽しみです。(61.5受)



70M029 井上 佳計

豊橋市 [redacted]
☎0532 [redacted]
有限会社蒲郡海洋サービス
☎0533-69-7274

S59.10、(有)蒲郡海洋サービスを設立、マリレジャーボート・ヨット販売及び修理を主にボート免許、船検申請代行など営業して

おります。将来、FRP、大型船の造船を手掛ける予定です。在学中学んだことが結構役に立っています。(61.5受)

81C097

増田 久雄

川崎市 [redacted]
☎044 [redacted]
(株)三平興業
☎03-862-6161



私も社会人になりまして早2年目になりました。この会社は建築主体ですが、最近では土木の造成工事・道路工事など積極的に受注し取り組んでおりますので、後輩諸君も是非この会社を訪問してほしいと希望します。(61.5受)

72M078 川 口 茂

〒483 愛知県江南市 [redacted]
江南特殊産業(株) ☎0568-67-3988
上記のように住所、勤務先が変わりました。(61.5受)

79M100

高松 聡

今年の2月より、転勤のため下記の住所に移転しました。
赴任先



[redacted]
[redacted]
[redacted]

SINGAPORE

留守宅

〒937 富山県魚津市 [redacted]

☎ <0765> [redacted]
[redacted]

67M007 石黒和夫

〒458 名古屋市緑区

☎ <052>

旧 名古屋市緑区

新 名古屋市緑区

住所変更のお願い致します。(61.5受)

77M182 篠内長生

〒518 上野市

☎0595

(株)西山モータース→(株)三重トヨペット

56年春より以上のように変更しております。よろしくお願ひ致します。(61.5受)

82M111

佐藤博文

愛知県中島郡

☎0587

マイコク工業株式会社
本社

☎0587-97-1111

一宮工場 ☎0586-69-2201

大阪営業所に配属されたので、あと1ヶ月位したら住所が変わりますので、安藤先生にヨロシク伝えて下さい。私は元気にやっております。卒業アルバムはまだでしょうか!?(61.5受)

77A005 飯島輝夫

横浜市緑区

☎045

立建設(株)東京支店

品川区西五反田7-9-5

☎03-494-0377 (61.5受)

68E122 山崎知春

大阪府岸和田市

☎0724

(株)エヌ・スエ・イー

☎06-354-3094

住所変更致しましたので報告致します。最近、名古屋からと思われるが、金融関係や技術資格取得に関する勧誘の電話が良くかかって来ます。

会社内では、大変迷惑です。会員名簿を悪用する輩がいるのですが、困ったものです。(61.5受)

73E146 松本和也

〒514 津市

☎0592

住友電装株式会社

☎0593-54-4111

4月に転居通知を送付しましたが前住所の所に届いておりましたので以後よろしくお願い致します。(61.5受)

80M214 吉村倫明

旧 小牧市

↓
新 小牧市

☎ <0568>

転居いたしました。(61.5受)

68M155 田村広生

三重県志摩郡

☎05994

大阪営業所 ☎06-725-5581

名古屋営業所 ☎052-872-6133

このほど志摩の英虞湾の入江の所に小さいながらも自宅をうつし大阪のマンションと行ったり来たりしております。勤務も大阪営業所と名古屋営業所を約半分位づつ勤務しておりますので、大阪、名古屋、三重県の旧友おひまがあればご連絡いただければどこでもお会い出来ると思いますのでよろしく。

(61.5受)

72M044

大川 司

〒458 名古屋市緑区

☎ <052>

名古屋市立天白養護学校

転居しましたので上記の住所・TELになりました。

来年度は他校へ移動の予定 (61.5受)



74M252

宮下鉄章

〒507 岐阜県多治見市

☎ <0572>

ムライ機器(株) ☎ <0572> 63-2880

昨年5月に結婚。まだ新婚一年目、アツアツの毎日を送っています。嫁さんの料理がうますぎる(?)ので、少々太り気味が悩みの種です。

単相、三相、特殊小形モートル製造業である当社において、現在、工程係長として頑張っています! (61.5受)



75A136

藤城隆雄

〒441-34 愛知県渥美郡

☎0531

藤建設株式会社 住所・電所は上記と同じ
当社では若く活力ある土木現場監督員を求めています。詳しくは当社、藤城まで。

(61.5受)



74M138 嶋野久二康

〒430 静岡県浜松市

初夏の候、皆様には益々御健勝のことと、お喜び申し上げます。

さて、住居が下記のとおり変更されましたので何かとお手数ですがよろしくお願い申し上げます。(61.6受)

66E005 江口説也

〒463 名古屋市守山区

☎ <052> 798-4347

三協高分子KK ☎ <0565> 28-1838

転居のため住所変更 (61.6受)

81A027 加藤英輝

名古屋市千種区

☎ <052>

株式会社伊藤工務店

☎ <052> 351-8311 (61.6受)

81E099 寺下豊彦

東京都品川区

☎03--450-6418

メルコムサービス株式会社

メルコム新宿CEセンター

☎03-366-2081 (61.6受)

75E140 林 昇

旧 〒477 東海市

新 〒461 名古屋市東区

上記に変更しましたので宜しく。(61.6受)

75A138 伏見初吉

岐阜県羽島郡

☎0582

伏見設計室

60年1月に独立、伏見見設計室開設。

61年5月事務所新築、本格的に活動中。



82 E 124

中外博一

広島県佐伯郡

☎ <0829>

広島県立宮島工業高等

学校 ☎ <0829> 55-0143

今年、新任で宮島工業高等学校に勤務して
いますなかなか生徒がたいへんです。

教員もなかなかたいへんだと感じている今
日このごろです。(61.6受)



71 M 187

平松昭男

知多郡

☎0562-

知多市消防本部

☎05625-6-0119

(61.6受)



83 S 006 庄 秀 幸

〒476 東海市

☎052

結婚により住所を変更しました。(61.6受)

64 M 062 水谷昭夫

〒472 知立市

☎0566

富士機械製造(株)精機部検査課

(61.6受)

74 M 116

斉藤俊朗

岐阜市

☎ <0582>

中菱エンジニアリング(株)

☎ <052> 412-3830

(61.6受)



73 M 075 河村 理

神奈川県横浜市

☎045

(株)デイトム 東京都品川区南品川1-5-6

☎03 (458) 9741~7

(61.7受)

72 E 029

太田京治

豊田市

日豊高速運輸KK

大型トラック運転手

☎<0566>74-1161(61.7受)



70 M 237

松林進吾

滋賀県野洲郡

☎0775

1974卒業以来13年目

に入っています。

現在一児の父、村田機械(株)資材部員として
頑張っています。(61.10受)



近況報告などどしどしお寄せ下さい。

[形式見本]

学籍番号	
氏名	
住所	
電話番号	

勤務先 氏名

以下 おたまりをお書き下さい。

※写真は免許証程度の
顔写真がございましたらお貼り下
さい。

なお、スナップ
写真を使用されま
す場合はお手数で
すが封書にて送付
くだされば適時利

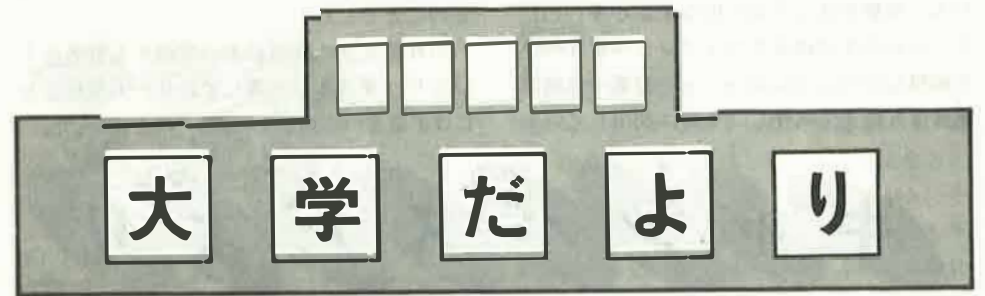
用させて戴きます。

お問い合わせ先

ご不明の点がありましたら下記の所までご
連絡下さい。

電話：名古屋(052)611-0513

大同工業大学：早川、矢野、愛知



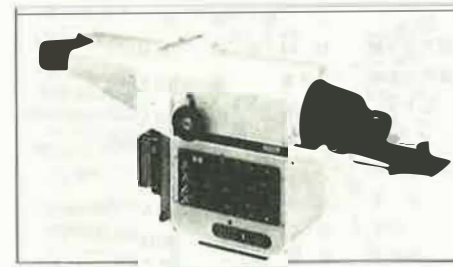
超高速撮影装置を導入!

〈イメージコンバータカメラシステム〉

この度、機械工学科の協力を得て、電気工
学科の長谷部堅陸教授を代表とした文部省の
61年度私立大学研究施設整備費申請によって
イメコン超高速撮影装置(約7千万円)の
導入が決定。

この装置は、数百 μ s~nsオーダーの超高速
度で変化する現象を駒撮り撮影(1万駒/秒
~5千万駒/秒)及び流し撮り撮影(100 μ s/
mm~1 ns/mm)できる装置です。本学には
既に、高速現象をmsオーダーまで時間分解可
能な高速ビデオ装置が機械工学科に導入され
ていて、今回のイメコン超高速撮影装置が
導入されることにより、nsオーダー迄の高速
現象に対応できるシステムが構築されること
になります。

本機の使用により、従来高速現象を画像と
して測定する手段のなかったために研究のす
まなかつた数多くの分野において、新たな
飛躍が期待できます。なお、昭和62年1月末



に設置の予定です。本装置についての問い合
せ先は、電気工学科の関谷、山田(忠)両講師
迄。

古巣訪問

今回は高電圧実験室(川井研究室)をお訪
ねして、研究室の現状をいろいろとお聞きし
ました。

研究室では、目下11名の卒研生が川井栄一
教授と山田忠比古講師の指導のもとに、絶縁
材料の高電圧特性、大気中の放電特性、マイ
クロコンピュータを利用した実験装置の製作
と3つのテーマに別れて、卒業研究に取り組
んでいます。



山田先生のお話しによると、高電圧を取り
扱うと言うと一般にラフな感じがするが、絶
縁物の場合、数十万ボルトの電圧のもとで流
れる電流の量は 10^{-12} Aという微小な値のため
取り扱いには、きわめてデリケートさが要求
されるという。そのため同研究室には電磁シ
ールド室が設置されていて、そこでは更に微
少な電流の検出ができるような設備がされて

いる。実験装置も手造りの要素が多いのだが、山田先生の得意なマイクロコンピュータを利用してのシミュレーション装置や自動測定装置も数多く試作し、実験に利用している

とのことでした。
川井研究室の開設以来の卒研生も百名近くになり、多方面で活躍しており、大学祭などには卒業生の訪問も多くなるとのことでした。

キャンパスだより

各クラブの活動状況

バレー部

3部優勝……昭和61年4月20日～5月18日(日)

種目	チーム・選手名	成績結果
春季2部リーグ戦		1勝4敗5位
秋季リーグ戦		1勝4敗5位

ダンス部

昭和61年5月25日(日) 中区役所ホール

種目	チーム・選手名	成績結果
第6回中部日本学生ラテン選手権大会	大同工業大学ダンス部	団体総合3位

個人戦	池村太郎	組	個人総合2位
	(84A006)		
サンパの部	池村太郎	組	優勝
	(84A006)		
新人戦	鈴木昌次	組	4位
	(85E061)		
	武藤宜子		

バスケットボール部

昭和61年6月23日(月)～29日(日)

種目	チーム・選手名	成績結果
第24回中部日本学生バスケットボール大会	大同工業大学バスケットボール部	第4位
1回戦	勝 大同工業大学	62-60 阪南大
2回戦	勝 大同工業大	58-57 名城大
準決勝	敗 大同工業大学	64-81 中京大
3位決定戦	敗 大同工業大学	46-47 滋賀大(経)

漕艇部

昭和61年6月29日(日)

種目	チーム・選手名	成績結果
第18回東海学生漕艇選手権大会	大同工業大学	優勝
男子ダブルス	愛知学院大学	

自動車部

昭和61年10月19日(日)

種目	チーム・選手名	成績結果
中京フィギュア一般戦総合	大同工業大学自動車部	優勝
一般戦小型貨物	栄秀利	優勝
普通乗用外	池孝文	最優秀選手賞第4位

準硬式野球部

種目	チーム・選手名	成績結果
春季リーグ戦(3部)	大同工業大学準硬式野球部	優勝

勝	大同工業大学	10-0 愛工大 (5回コールド)
勝	大同工業大学	4-2 名工大
勝	大同工業大学	13-1 愛知県立大 (5回コールド)
勝	大同工業大学	7-0 愛芸大 (7回コールド)
勝	大同工業大学	10-4 三重大
全勝優勝		
最優秀選手賞	松田貴志	(83M202)
最優秀投手賞	古東浩	(83A030)
ホームラン賞	古東浩	(83A030)
	山崎武利	(83M230)
ベストナイン		
投手	古東浩	(83A030)
一塁手	松田貴志	(83M202)
外野手	藤原浩二	(83C189)

尚、入れ替え戦で負けたため、3部に残留。

サークルだより

76、77M 横井研5Y'S

機械工学科、横井研卒業で5周年を記念して去る5月24日、大学近くの亀屋において、横井教授、青山先生を御招きして、なごやかようちに開催されました。忙しいなか、ひさしぶりに顔を合わせた12名の同志達は、5年という歳月を忘れさせてくれるもので、学生時代そのままの顔を見せてくれました。

しかし話の重点は始終仕事の話からはなれず、特に各々、卒業してから現在までの経歴、職種の内容を話す時は皆から激しい質疑応答がとびかい、両先生の意見も交え、かなり専門的な内容にもなり、いつしか時の過ぎるのも忘れるほど盛り上がりました。

尚、今回、連絡事項の不手際で間近になってから知らせることとなり、他県の方には予定が取りずらく御迷惑をかけました。

今回は是非、全員の元気な顔を拝見して、また学生時代にもどりたいと考える次第です。できれば、名簿を作成したいと思いますので記まで電話及び、書簡にて御連絡下されば幸いです。

〒454 名古屋市巾着区山王1-5-15
肆 矢康博 ☎ <052> 321-2917

三村康工所
三村洋行
86.5.24.
HEITEC
ハヤワフ
梅井 隆
肆 矢康博
梅井 隆
梅井 隆

飛翔会

7月12日、初夏、名古屋駅にて第3回飛翔会同窓会を行ないました。先輩方には、忙しい中集まって頂きました。そして先生方と学生時代の思い出を語り懐かしながら、それを酒の肴にしているようでした。我々も卒研生同志あるいは卒業生の皆さんとその世代の学生生活、卒研内容また現在の状況などを語り合いながら酒を飲みあかした夜となったのです。

このように上下関係の親睦を深めるよい機会をさらに多くし、岩間研究室飛翔会をもっともっと大きな和としたいものです。

問い合わせ先

大同工業大学内 早川謙二まで

☎ <052> 611-0513



結城会第3回親睦会の報告

68M001 青木卓

学生時代に大学近くの下宿(南区柴田、結城荘)に住んでいた仲間を中心に発足した会です。それを人づてに聞き、面白そうだからということで入会した者を含めて成り立っています。細かい会則は別にありません。3年に1度、どこかつろげる所に集まって親睦会を開催する予定になっています。

第3回親睦会は昨年(4月19・20日)に飛騨路の下呂温泉で行ないました。卒業して10年以上になりますから、だいぶ変わりましたが、なつかしい顔がそろいました。

- 62M— 兼松 茂男
63M— 小山 健三
64M— 伊藤 育宏
山本 豊弘
66M— 池田 隆彦
木山 淳一
67M— 高橋 健二
丹羽 雄三
高橋 敏行
高木 文春
横井 政春
68M— 生島 久義
前島 勉高
吉田 光克
林 藤光
69M— 羽田 樹嗣郎
70M— 鬼頭 裕治
春藤 光由
- 高武 中 西 福 森 石
橋 田 村 沢 島 島 川
良 晴 和 弘 誠 夫 雄
満 治 夫 弘 誠 夫 雄
- 71M— 戸 刈 喜 広 守 丸 行
原 古 横 市 泰 好
72M— 加 藤 清 智 修 教 正
中 堀 村 山 秀 正
73M— 伊 藤 裕 之 四 男 章 学
川 又 所 田 田 康 雅
城 户 山 田 康 雅
74M— 江 川 鷹 雄 尋 均
高 橋 干 尋 均
平 岩 均
- 75M— 大 沢 彰 夫 雄 徳
竹 内 秀 文 康
永 井 井 康
76M— 岡 本 彦 敏 司 夫 彦
木 庭 秀 敏 司 夫 彦
都 西 築 畑 章 彦
77M— 市 野 祐 次 生 二 智
岩 城 泰 誠 明
清 水 田 明
78M— 武 村 孝 俊
79M— 高 井 和 紀 雄
向 井 啓
80M— 齊 野 義 治 己
西 村 直
81M— 中 野 昌 治 仁
長 谷 宏
- 66E— 河 野 隆 雄
67E— 村 山 勉 夫
村 瀬 道 夫
68E— 木 村 義 郎 史
村 上 泰 史
70E— 高 田 辰 栄 夫 嗣
森 田 秀 仁
山 室 仁
71E— 内 藤 郎 好 明
藤 田 範 義 明
松 岡 義 明
72E— 大 橋 茂 樹 充 守 幸
丹 羽 宏 利
望 月 利 幸
73E— 小 川 治 郎 明
渡 辺 明
中 野 昌 治 仁
長 谷 宏
- 76E— 高 瀬 雅 俊 士
古 田 富 士
77E— 原 田 秀 樹 徳
古 谷 一 徳
78E— 本 田 正 巳
79E— 高 田 子 純 宣 晃
金 藤 純 宣 晃
80E— 加 藤 正 人 明
杉 島 宏 明
81E— 戸 田 昌 邦 美 市
村 山 芳 賢 市
安 田 芳 賢 市
75A— 錦 孝 典 博
吉 田 茂 博
76A— 伊 藤 俊 或
長 谷 川 孝 行 修 雄
横 山 孝 行 修 雄
渡 辺 幸 雄
- 78A— 東 谷 啓 司 勤 志 史
中 平 智 佳
安 本 佳
79A— 広 井 淳
80A— 木 下 知 宏 元
土 面 知 宏 元
81A— 井 尻 宏 一 人
稻 垣 嘉 人
76C— 高 橋 泰 俊 明
山 口 俊 明
山 本 哲 郎
77C— 大 城 章 彦
吉 田 幸 彦
78C— 小 谷 雅 明 信 彦
砂 川 政 明 彦
中 嶋 政 明 彦

大同技術協会

現在、技術協会では見学会や協会誌の発行などの事業を行い、卒業生各位の技術的な智見の向上を目的として活動致しております。

しかし、科学技術における昨今の急速な進歩は各界において様々な問題を投げ掛けております。そこで、今後の活動計画を進めるに当たって会員各位、ならびに卒業生の皆様から色々とご意見をお聞かせ戴きたくアンケート用紙をお届け致しました。

つきましては、各位多数のご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、当協会に入会希望の方は下記の入会手続きを行って下さい。今回入会されました方には61年発行の協会誌を進呈いたします。

問い合わせ先：〒457 名古屋市南区大同町2-21
大同工業大学 愛知久史まで
TEL (052)611-0513

入会手続：会費(年会費)3,000円
郵便振替をご利用下さい
口座番号 9-56363
大同技術協会

講演会・懇談会のお知らせ

第1部 講演会
日時：昭和62年1月23日(金) 午後3時~4時50分
場所：大同工業大学 大同校舎1210教室
講師：西郷 義美氏(65M)(西郷国際特許事務所)
演題：「特許のはなし」

第2部 懇談会
日時：昭和62年1月23日(金)
午後5時より(食事を用意します)
場所：大同工業大学 大同校舎1210会議室
会費2,000円(当日受付致します)
新春講演：山田 忠比古氏(64E)
(大同工業大学 講師)
「第8回アメリカ短期留学に同行して」

※懇談会に参加希望の方は1月15日までに葉書または電話にてご連絡下さい。会員外の方も多数ご出席下さい。

事務局だより

61年度退任教員

高木 豊(機械工学科客員教授)
石黒 徳衛(建設工学科客員教授)

61年度新任教員

曾我 静男(教職課程助教授)
斎藤 辰彦(建設工学科教授)
鳥野 壽章(情報処理センター助教授)

昭和60年度 決算報告書

1. 一般会計

収入の部

科目(項目)	金額
前年度繰越金	7,120,047
終身会費(500×20,000円)	10,150,000
雑収入(懇親会費、名簿代、利子)	1,044,627
合計	18,314,674

支出の部

科目(項目)	金額
総会費	142,000
支部総会費	181,550
会議費	190,518
通信費(総案内、会報発送、名簿発送等)	1,477,775
卒業生記念品代(同窓会名簿)	495,800
会報作成費	1,001,635
通費	73,000
事務費	55,700
予備費	47,000
積立金(特別会計に繰出)	3,000,000
次年度繰越金	11,649,696
合計	18,314,674

2. 特別会計

収入の部

科目(項目)	金額
前年度繰越金	12,437,670
一般会計よりの繰入	3,000,000
預金利子	675,581
合計	16,113,251

支出の部

科目(項目)	金額
税金	135,116
次年度繰越金	15,978,135
合計	16,113,251

上記のとおり報告致します。

昭和61年5月25日

大同工業大学同窓会会計 井上 孝司
石川 常夫

監査の結果上記のとおり

相違ないことを認めます。

昭和61年5月25日

大同工業大学同窓会監査 山野 清市
西山 益立

昭和61年度予算

(昭和61年4月1日~昭和62年3月31日)

1. 一般会計

収入の部

科目(項目)	予算額(円)	備考
前年度繰越金	11,649,696	
終身会費	10,000,000	20,000円×500人
雑収入	100,000	預金利子、懇親会会費等
合計	21,749,696	

支出の部

科目(項目)	予算額(円)	備考
総会費	200,000	
支部活動援助費	300,000	8支部分
会議費	150,000	
通信費	1,300,000	会報等
会員名簿作成費	2,600,000	新版名簿作成及卒業記念品
会報作成費	1,200,000	60・61年度分
交通費	200,000	本部より支部活動の支援等
事務費	400,000	
事務合理化資金	1,500,000	会員登録の電算化61年のみ
積立金	11,000,000	特別会計へ繰り入れ
25周年記念準備貸付金	500,000	記念募金委員会への貸付け
予備費	500,000	
次年度繰越金	1,899,696	
合計	21,749,696	

2. 特別会計

収入の部

科目(項目)	予算額(円)	備 考
前年度繰越金	15,978,135	一般会計より繰り入れ
61年度分 積立金	11,000,000	
預金利息	800,000	
合 計	27,778,135	

支出の部

科目(項目)	予算額(円)	備 考
一般会計へ 繰り入れ	0	
公租公課	160,000	
次年度繰越金	27,618,135	
合 計	27,778,135	

昭和61年度

議事録

評議員会 昭和61年5月7日

内容：役員人事

会 報

総会資料の検討

支部活動

総 会 昭和61年5月25日

議案・昭和60年度業務報告

・昭和60年度決算ならびに監査報告

・評議員の追加

・昭和61年度業務計画

・昭和61年度予算案

事務局会議 昭和61年6月18日

内容：図書館建設に伴う募金の件

活動予算の検討

事務局会議 昭和61年12月15日

内容：25周年記念事業の募金活動

会報の検討

20周年記念事業

支部活動

念願の図書館建設が決定

昭和64年4月開館を目指して建設の準備が着々と進んでいる。規模は約3,000㎡で滝春キャンパスに建設予定、我々同窓生も微力ながら協力をしたいと思いますのでその節は多

大のご寄付を宜しくお願い申し上げます。

尚、詳細については後日、お知らせしますので宜しくお願いします。

大同工業大学同窓会20周年

記念事業設立準備委員会

61年版名簿配布中

この度、昭和61年版同窓会会員名簿を昭和61年3月に発刊しました。つきましては、下記の要領にて配布中ですのでご案内致します。

— 記 —

発刊名簿：昭和61年度

大同工業大学同窓会会員名簿

昭和38年度～昭和60年度卒業生を掲載

B5サイズ 約200ページ

配布価：1部4,000円(送料共)

予約方法：郵便振替 口座番号

名古屋9-25639

大同工業大学同窓会



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

同窓会会員の皆様には新年の年頭に当たり、新たな希望へ前進されることと存じ上げます。

今号は特別企画のひとつとして現在活躍ならびに発足準備中である各支部の代表者の方方に同窓会の未来について語って頂きました。

皆様方色々ご意見がありましたら当局にご一報下さい。また、今後も多彩な特集を企画致しますのでご期待下さい。

発行 大同工業大学同窓会
名古屋南区大同町2-21

TEL <052> 611-0513

責任者 会長 新 美 一 博

印刷 名 港 印 刷 株 式 会 社